

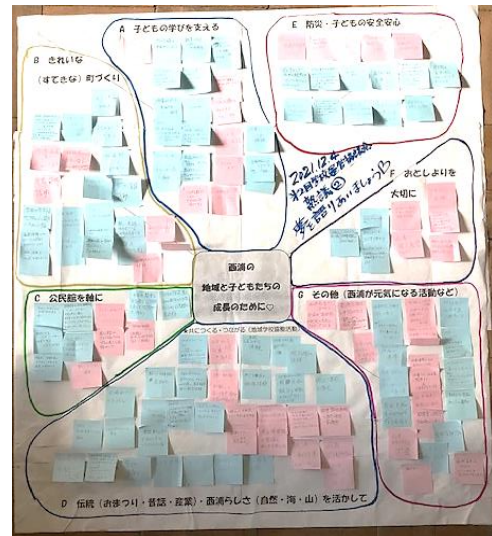
# 西浦みらい工房

2022.1.25

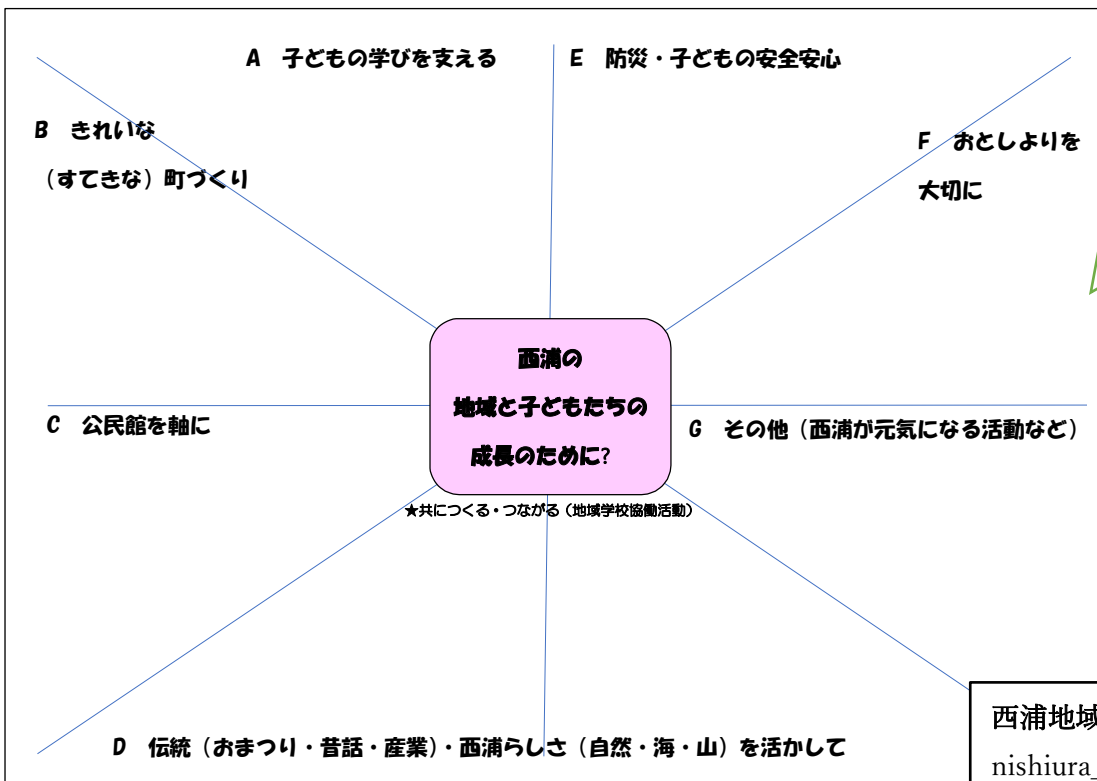
～西浦の学校と地域の未来をデザインする「子どもたちの笑顔と未来のために」～

## G その他（西浦が元気になる活動など）

- \*西浦サイクルロード  
(サーキット→フェニックス→温泉→港)
- \*サーキット場で町民体育祭
- \*子どもたち企画のあいさつ運動
- \*図書館の開放 \* 西浦町民運動会
- \*大人と子供で西浦半島一周ウォーク
- \*富士山を見に行こう (くじ〜原山で観られます)
- \*子どもたちによる神社、公園の清掃
- \*学校が中心になって不用品の交換会  
(バザー・マルシェなど)
- ・西浦名産、名物を漁協や蒲郡高校とコラボして作る
- ・西浦町民で温泉に泊まろう (大人・子ども)
- ・朝ごはんの提供 (子ども食堂)
- ・資源回収を小中一緒にやる  
(PTA を一緒にする)
- ・西浦温泉の活性化 (時代に合った  
リゾート地として) 温泉事業と連携した動き
- ・西浦トライアスロン大会
- ・制服のリサイクル ・ラベンダーハーブの街



▲4つのグループごとに分かれ、すぐできそうなこと(\*) 青い付箋 検討が必要(・) 赤い付箋 にそれぞれの夢や願いを込めて書き出し、意見交換をしました。付箋をまとめるとこんな感じにいっぱい。これから、できることをさらに絞って、実現していきたいです。



話し合いで使ったワークシートです。もしも、あなたがいたら「西浦の地域と子どもたちのために」何ができそうですか？すてきなアイデアを求めています。西浦小の協働本部まで、お伝えください。🌸

## 西浦中学校 PTA 伊豫田会長のご挨拶から…

心に残るご挨拶だったので紹介させていただきます。まさに地域の力！

PTA の役員をやっておりますと、先生方をはじめ、PTA の方々、地域の方々等、本当にたくさんの方々にお世話になり子供たちが学校生活を送らせていただいているんだなあと感じさせていただけます。(中略)

以前、PTA の研修である講師の先生がお話しされていたことですが、その先生はラジオのお仕事をされていた方ですが、あるラジオ番組で学生さんから、次のようなメッセージが届いたそうです。それは、学校に通っていても面白いこと全くないし、いいこと一つもない、生きていても仕方がない、今日、僕は死のうと思いました。でも思いとどまりました。という内容だそうです。突然の告白に言葉を失ったそうです。私は、この話をきいて、子供の幸せを願わない親はいないが、長い子育ての道中、反抗期や思春期の子供たちに思いが伝わらない事が起こるかもしれない、子を持つ親として必ずしも他人事ではない話だなと思いました。メッセージを送った少年は、なぜ思いとどまることが出来たのか、それは、優秀なカウンセラーの言葉でもなく、心配している親の言葉でもありません、日常の何気ない言葉に答えがありました。先ほどのメッセージですが、僕は今日死のうと思って学校から帰宅する途中、名前も知らない近所のおじさんが、おかえり。と言ってくれた。こんな僕にでも声をかけてくれる人がいる。そう思えたら生きようと思えた。とのことでした。

この話をきいて、地域の方々と良いつながりを作ること、子供の成長の安全を増すことにもつながると思いました。また、人と人とのつながりが高い地域は幸福に満ちた地域であり、PTA、地域、学校がしっかりつながっている社会を築いてほしいとその三河 PTA 研修でおききました。

先月も中学校の運動会を見学させて頂きましたが、学校行事に参加すると子供達の楽しそうな姿や笑い声があり、何だかホッとします。時代が進んで昔とは子供たちへの教育の在り方も様々な事が複雑にかわってきてはいるけれど、自分たちの子供の時にもその当時の大人の方々に教えていただいた変わらない何かがそこにはあるからかなと感じました。その変わらない何かは、その時代時代でそこに関わる人は変わるけれども、教育にたずさわってきた先生方や、保護者、地域の方々がその代ごとにつないできたものである気がいたします。

学校運営協議会がこれからも子供たちのよりよい未来を築きあげる一助となれる、また、子供たちの未来を応援してあげられる機関であり続けることをご祈念申し上げて挨拶とさせていただきます。

令和3年12月4日

## おそまきながら…新年あけましておめでとうございます。

地域、学校のみなさまのご協力のおかげで、西浦の協働活動も順調に進んでいます。昨年は延べ人数ではすでに200名以上の方が、小学校・中学校の教育活動に参加してくださっています。子どもたちとふれあい、活動することで、共に学びあい成長しあっていただけたようです。子どもたちもかけがえのない経験をさせていただき、楽しい時間をたくさん過ごしました。今後ともよろしく願います。



協働本部一同

# 西浦みらい工房

2022.1.25

～西浦の学校と地域の未来をデザインする「子どもたちの笑顔と未来のために」～



## 12/24.放課後子どもスポーツ教室終了!

3回にわたって行われたスポーツ教室ですが、たくさんの子どもたち、お母さんたちが参加して、いい汗をかきました。吉見恵子先生とお手伝いの方が4名。とても、ていねいに教えてくださり、体をほぐす運動、ドリブル、パス、最後はゴールへシュートでゲーム。楽しい時間でした。参加した子どもたち、お母さんたちは「ぜひまたやりたい!」と言ってくれました。以下、アンケートの結果を紹介させていただきます。



Q この活動は、基本的には「子どもたちの居場所づくり」「放課後子ども教室事業」から西浦スタイルで、うまれたものです。今後、どのような活動(教室)があつたらいいと思いますか?

- ・茶道や華道などカジュアルに日本文化を学ぶ講座
- ・子どもはドッチボールやポッチャなどがやりたいそうです。親はプログラミングや将棋など教えてもらえる教室があると嬉しいです。マット運動(器械体操)、ダンス、スケボー 工作教室 裁縫教室
- ・“バスケットボール バレーボール 編み物 おりがみ ドッチボール 消しゴムハンコ 絵画教室 英会話教室 子供達に聞いたらこの様な意見がでました。”
- ・“魚に親しむ活動(西浦で水揚げされる魚の種類を知ったり、調理の仕方を学んだりなど)
- ・学校や西浦の海にある材料(松ぼっくりや小枝・木の実、貝殻など)を使った工作活動
- ・お年寄りに教えて頂く、昔の遊び教室など”
- ・“跳び箱やマットなど体操教室、空手・柔道など武術、テニス・バドミントンなどなかなか普通の体育では体験できないような具体的な運動をやって欲しい。あと、お花、料理、工作、音楽、絵画などインドア派のものもやって貰えたら良い。
- ・地域の行事(ちゃらぼこやよさこいなど)の体験も良いと思う。そこから西浦の伝統行事に興味をもってもらいお祭りなど参加してくれると良いと思う。”
- ・放課後、自分が居ない時は、児童クラブに行っているの、違いがあると良いと思う。



Q その他 感じたこと、工夫、要望などありましたら、ご遠慮なくご記入ください。

- ・楽しい活動です。協力できることがあればやりたいと思います。
- ・生徒がどのような講座にチャレンジしてみたいか聞いてみたい。主に高学年。
- ・親子だと親が参加できない子もいるので、子どもだけの方がよいかと思いました。
- ・“今回のスポーツ教室では、体の使い方、基礎からちょっとした応用、ゲームなど楽しく指導してもらい、子供達は毎回楽しみにしていました。
- ・今日が最後だったのが残念です。・まだまだ続けてやってほしいなあ。と思いました。
- ・先生達の都合がつけばまた、パート2を期待しています。
- ・親も一緒に参加し、とても楽しい時間を過ごす事もできました。ありがとうございました。
- ・学校から帰らず、そのまま参加できるのがよかったです。
- ・講師の先生方やコーディネーターの皆さんのおかげで、子ども達がとても楽しそうに活動しているのを強く感じました。ありがとうございました！
- ・親子ボール遊び&ボールゲーム教室は、是非これからも開催を継続して頂けるとありがたいです。”
- ・“冬休みは短いので難しいですが、夏休みなど長い休み中に何日かやってもらえるのも良いと思う。毎日親が子供の相手では子供も楽しくないだろうし、友達とやれるのはとても楽しいと思う。
- ・うちの子はとても楽しく参加していました。また機会があれば是非参加したいです！ありがとうございました。

**【西浦中学校職業体験】** 協働本部が協力してマッチングしました。詳しくは次号で！

12/15 火	12/15 水	16/16 木
 <p>▲スタイリスト 天野・近藤さん ネイルリスト岡田さん▲</p>	 <p>▲児童館 武・鈴木さん</p>	 <p>▲温泉女将こはぜの会</p>
 <p>▲三河湾ネットワーク 大原さん</p>	 <p>▲JA かんきつ同志会 吉見・千賀さん</p>	 <p>▲かんだ整形 院長他スタッフ</p>
 <p>▲経営コンサルティング鈴木さん</p>	 <p>▲建築デザイナー 伊藤さん</p>	 <p>▲生命の海科学館スタッフ 浅井先生・田中先生</p>